

<p>1号艇</p>  <p>4262 ばば よしや 馬場 貴也 A1・滋賀・39歳 全国 7.73 びわこ 7.90</p> <p>昨年のMVPは65回大会の覇者。艇界屈指の高速ターンでタイトル奪還を狙う。</p>	<p>2号艇</p>  <p>3897 しらい えいじ 白井 英治 A1・山口・46歳 全国 8.58 びわこ —</p> <p>昨年のGP覇者はこの男。オーラをまとった走りや当地特別戦初Vへ突き進む。</p>	<p>3号艇</p>  <p>4166 よしだ かくろう 吉田 拓郎 A1・岡山・41歳 全国 7.43 びわこ 6.60</p> <p>61回大会では優出3着。近況は快音こそ響かないがSG覇者の底力に陰りなし。</p>	<p>4号艇</p>  <p>4019 かざはら りょう 笠原 亮 A1・静岡・43歳 全国 7.55 びわこ 7.55</p> <p>選手生命も危ぶまれるだけが克服。SG&当地周年覇者の剛腕に陰りはない。</p>	<p>5号艇</p>  <p>4500 やまだ こうじ 山田 康二 A1・佐賀・35歳 全国 7.81 びわこ 6.50</p> <p>GI、GIIでV重ねた昨年は優勝7回。鋭いターンで次は当地の特別戦初制覇へ。</p>	<p>6号艇</p>  <p>4939 みやはら こうき 宮之原 輝紀 A1・東京・25歳 全国 7.01 びわこ 6.27</p> <p>2019年の最優秀新人は着実に成長。V歴ある湖面で特別タイトル初Vを目指す。</p>	<p>1号艇</p>  <p>4320 みね りゅうた 峰 竜太 A1・佐賀・38歳 全国 8.54 びわこ 8.94</p> <p>津周年で1年半ぶりの特別戦V。輝きを取り戻した。最強男が湖面を躍動だ。</p>	<p>2号艇</p>  <p>4205 やまくち つよし 山口 剛 A1・広島・40歳 全国 7.56 びわこ 6.46</p> <p>4カ月半ぶりの特別戦も心配は無用。GIV歴のある湖面で真剣勝負に出る。</p>	<p>3号艇</p>  <p>4030 もりたか かずま 森高 一真 A1・香川・45歳 全国 6.64 びわこ 5.94</p> <p>大外からの準Vを含め当タイトルは優出2回。的確に展開を捉える手腕は確か。</p>	<p>4号艇</p>  <p>4044 ゆかわ こうじ 湯川 浩司 A1・大阪・43歳 全国 6.79 びわこ 6.87</p> <p>当地ではGI&GII制覇の実績を誇る。本領の快速攻勢でV争いに加わるか。</p>	<p>5号艇</p>  <p>4932 しんかい わたる 新開 航 A1・福岡・27歳 全国 6.96 びわこ 6.90</p> <p>昨年はGII初制覇を含め年間10V。2つ目の勲章を獲得してさらに羽ばたく。</p>	<p>6号艇</p>  <p>5017 さわだ なおや 澤田 尚也 A1・滋賀・24歳 全国 6.83 びわこ 5.82</p> <p>*将来のびわこエース。と称される逸材。大きく飛躍する瞬間を迎えるか。</p>
--	--	---	--	---	---	---	--	--	---	--	---

出場予定選手

※6月1日現在

選手登録番号順。
ドリーム戦出場選手は上掲

登録番号
よみがな
選手名
級別・支部
年齢(初日現在)

全国 2022年11月1日~2023年4月30日
6カ月勝率※新期勝率

びわこ 2020年5月1日~2023年4月30日
最近3年勝率

●欠場などにより出場選手が変更になる場合があります。

<p>3562 やました かずひこ 山下 和彦 A1・広島・54歳 全国 6.41 びわこ 6.82</p> <p>当地ではイン以外で4回のV。コース不問の剛腕さばきは健在だ。</p>	<p>3606 かわか ひろたか 川北 浩貴 A2・滋賀・51歳 全国 6.51 びわこ 6.41</p> <p>大けがを乗り越えて復活。大会の歴代覇者が巧腕ハンドル発揮へ。</p>	<p>3918 ふかい としひさ 深井 利寿 A2・滋賀・48歳 全国 6.19 びわこ 6.20</p> <p>SG覇者・遠藤工三の師匠は、自身も児島周年でGIV歴を持つ。</p>	<p>3956 よこざわ こうじ 横澤 剛治 A2・静岡・45歳 全国 6.65 びわこ 6.29</p> <p>特別戦はGIIIVのみだが、SG、GI戦での経験値は上位級。</p>	<p>3978 さいとう じん 齊藤 仁 A1・東京・46歳 全国 7.11 びわこ 6.86</p> <p>当タイトルは58回大会で準V。シャープな走りや舟券に貢献する。</p>	<p>4011 ほりのうち きよこ 堀之内 紀代子 A1・岡山・43歳 全国 6.27 びわこ 7.63</p> <p>当地のチルト3度は経験済み。強伸び仕立てや台風の目となるか。</p>	<p>4025 やまもと たかゆき 山本 隆幸 A1・兵庫・45歳 全国 6.48 びわこ 7.10</p> <p>61回大会Vを含め当地特別戦の優出は5回。湖面巧者ぶりを発揮へ。</p>	<p>4033 いたう まさよし 伊藤 将吉 A1・静岡・44歳 全国 6.49 びわこ 7.03</p> <p>湖面では持ち前の速攻力が倍増。どの位置でも怖い存在になる。</p>	<p>4040 ひろせ まさゆき 廣瀬 将亨 A2・兵庫・44歳 全国 5.84 びわこ 5.75</p> <p>当地ではV歴こそないものの、20年の63回大会ファイナリスト。</p>
<p>4049 あらか けんた 荒川 健太 A2・三重・42歳 全国 5.94 びわこ 6.98</p> <p>自身の直近Vは昨年の当地戦。現在はA2級も軽視は禁物だろう。</p>	<p>4052 お興津 あい 興津 藍 A2・徳島・42歳 全国 6.53 びわこ 5.91</p> <p>21年には3回目のGI地区選V。当地でも周年で優出歴を残す。</p>	<p>4063 いちばし たかし 市橋 卓士 A1・徳島・43歳 全国 6.50 びわこ 7.18</p> <p>24期連続でA1級をキープ。安定感ある航跡でポイントを重ねる。</p>	<p>4120 つげ まさひろ 柘植 政浩 A2・滋賀・41歳 全国 5.84 びわこ 6.40</p> <p>20年の63回大会では予選突破。それ以来の特別戦で奮戦を誓う。</p>	<p>4137 きみじま しゅうぞう 君島 秀三 A1・滋賀・42歳 全国 6.02 びわこ 6.95</p> <p>GI優出2回はともに地元。Sの迫力増す湖面で快攻連発だ。</p>	<p>4150 ゆうた たけだ 山田 雄太 A2・静岡・41歳 全国 5.43 びわこ 6.00</p> <p>SGダービー準Vは8年前。A2級が続くが底力は侮れない。</p>	<p>4239 たつや たけだ 竹田 辰也 A2・山口・39歳 全国 6.68 びわこ 5.36</p> <p>1月の徳山GIIでは準Vの活躍。それ以上の結果を求めて邁進だ。</p>		
<p>4269 ぎざやま ひろなり 杉山 裕也 A1・愛知・37歳 全国 6.91 びわこ 6.64</p> <p>当地の特別戦は2節連続で予選をクリア。今回こそ優出果たす。</p>	<p>4288 ながた けいじ 永田 啓二 A2・福岡・38歳 全国 7.05 びわこ 7.00</p> <p>3コースからのVが6回。鋭いハンドルを武器に上位進出を狙う。</p>	<p>4348 みやざき すずむ 宮崎 奨 A2・香川・37歳 全国 5.86 びわこ 6.56</p> <p>これまで重ねてきた優出は51回。初VがGIIタイトルなら最高だ。</p>	<p>4409 さかもと ひろひと 坂元 浩仁 A1・愛知・37歳 全国 6.38 びわこ 6.54</p> <p>*若きびわこ巧者。と称された時期も。うねりに負けずV争いへ。</p>	<p>4427 はた えいご 秦 英悟 A2・大阪・37歳 全国 7.30 びわこ 6.56</p> <p>SG優出はすでに3回。得意の湖面で今回こそ無冠を返上する。</p>	<p>4437 なかた げんた 中田 元泰 A2・香川・37歳 全国 6.50 びわこ 6.13</p> <p>3回の準Vを含めGI5優出。悲願の特別戦初制覇を目指す。</p>	<p>4466 みなみ ゆうすけ 南 佑典 A2・三重・36歳 全国 5.31 びわこ 5.28</p> <p>これまでの2Vは6&4コース。意表の走りや好配を演出する。</p>		
<p>4475 すえなが ゆうき 末永 祐輝 A2・山口・35歳 全国 6.34 びわこ 6.32</p> <p>GII初優出は6年前。それ以来のベスト6入りへ全力投球だ。</p>	<p>4531 たけだ ともあき 武富 智亮 A2・佐賀・34歳 全国 6.20 びわこ —</p> <p>GIVへあと一歩の場面もあった。7月にA1復帰と好リズム。</p>	<p>4571 すが ふみや 菅 章哉 A1・徳島・34歳 全国 7.18 びわこ 7.44</p> <p>当地のチルト3度解禁は大歓迎。ファンの期待背負う豪快戦炸裂。</p>	<p>4630 いわなま まさと 岩永 雅人 A2・愛知・36歳 全国 5.65 びわこ 6.09</p> <p>今大会が特別タイトル初出場。A1経験もある手腕で奮戦だ。</p>	<p>4659 きのした しょうた 木下 翔太 A1・大阪・32歳 全国 6.96 びわこ 6.85</p> <p>抜群の相性を誇る湖面を舞台に、未完の大器が大仕事達成へ。</p>	<p>4710 ふくだ しゅうへい 福田 宗平 A2・大阪・33歳 全国 5.88 びわこ 5.77</p> <p>A1への壁は厚いが、良機を手にすれば一発の魅力は十分だ。</p>	<p>4754 まつお みつる 松尾 充 A2・三重・34歳 全国 5.69 びわこ 6.24</p> <p>18年のヤングダービーはGI初参戦で準V。勢いづけば怖い。</p>		
<p>4762 ふじわら けいしろう 藤原 啓史朗 A1・岡山・33歳 全国 6.69 びわこ 6.76</p> <p>GI準Vに加えGIIでも2優出。特別タイトル初Vは速くない。</p>	<p>4798 はまさき まさのり 浜先 真範 A2・広島・30歳 全国 6.53 びわこ 6.59</p> <p>前回大会では予選を突破。当地では5コースからのV歴も持つ。</p>	<p>4804 たかだ ひかる 高田 ひかる A1・三重・28歳 全国 7.08 びわこ 5.17</p> <p>津周年ではGI初Vまであと一歩。代名詞のまくり攻勢で今回こそ。</p>	<p>4847 さとう りゅうたろう 佐藤 隆太郎 A2・東京・29歳 全国 6.61 びわこ 5.92</p> <p>20年にはGIで2回の優出。潜在能力の高さは折り紙付きだ。</p>	<p>4877 いっぺい すすむ 鈴谷 一平 A2・兵庫・28歳 全国 6.35 びわこ 5.55</p> <p>7月に念願のA1初昇格。未勝利に終わった前回大会の雪辱へ。</p>	<p>4964 つちや みなみ 土屋 南 A2・岡山・26歳 全国 6.22 びわこ 5.37</p> <p>産休から復帰後も攻撃力は不変。チルト3度の大駆けもあるか。</p>	<p>5029 なか りょうた 中 亮太 A1・福岡・26歳 全国 5.75 びわこ 5.22</p> <p>昨年中盤に素質が一気に開花。思い切った攻めでGIIを沸かせる。</p>		

「エース級」エンジンに注目



例年よりも少々早く、4月末のGWシリーズから新エンジン&新ポートに更新された。初下ろしから3節目での評価ながら、すでにパワー差は非常に大きいといえる状況だ。中でもエース候補の最右翼に挙がるのは20。初下ろしから行き足、伸びにかけては強力そのものだ。11もトップランクのパワーを誇る注目エンジン機の一つ。14、17、45もエース級のポテンシャルを秘めた好素性機だ。



総展望



ポート界トップクラスの実力レーサーからA2級。さらに女子と多彩な面々が集結して覇を競う、びわこ伝統のGIIシリーズが開幕する。SGウィナーは8人が参戦するが、その中でV戦線を中心に務めるのは地元の馬場だ。昨年は10月のとこなめダービーで3回目のSG制覇を飾り、自身初となるMVPに輝いた。
*日本最速男。が本領のスピードターンを連発して、2大会ぶりの地元GIIタイトルへ突き進む。

昨年は大舞台から遠ざかっていたが、今年の1月からGI、GII戦線に復帰。4月の津71周年(GI)で1年半ぶりの特別戦Vを飾るなど、本来の輝きを取り戻してきた。3月の前回大会は準優勝だけに、気合を入れてVを狙う。もちろん、昨年のグランプリを制した白井も有力なV候補。今回こそは当地での特別戦初制覇を目指し、存在感あふりの走り



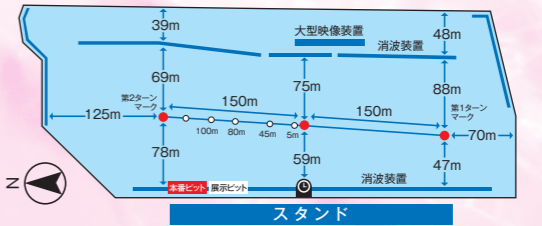
びわこのヌシが語る 初夏のびわこの水面解説

日本最大の湖・琵琶湖の水位は季節ごとに変化する。*満潮、にあたるのは4月から5月にかけての春で、*干潮、となるのは9月に入った秋から冬。この大会が開催される時期はピークを過ぎ、徐々に水位が下がっていく状況だ。

びわこといえば特有のうねり(通常の波よりも波長の大きい波)で知られるが、水位の高さに比例してその影響も大きくなる。特に沖合側から北東の追い風が吹くなら、1マーク側だけではなく水面全体が大きく波打つほどのうねりが発生。アウト、センターからの攻めは利かず、結果的にイン有利のレース展開が続く形となる。

3月10日から開催された前回大会では、節間を通してイン逃げが決まったのは72走のうち48回。1着率でいえば66.7%で、2020年10月に第1ターンマークを移設して以降のイン1着率(55.8%)を大きく上回る結果となった。ただ、これまでの動向を見れば、6月末の水位は3月に比べて下がっているはず。多くの選手を悩ませる特有のうねりの影響は小さくなるだけに、前回大会よりもセンター、アウト勢の出番は増えそう。

ただし、追い風=うねりの水面なら舟券はイン艇が軸になるのは変わらない。



進入コース別成績

進入コース	【最近1年間】(2022年5月1日~2023年4月30日)	【昨年6-7月】(2022年6月1日~2022年7月31日)				
	1着回数(%)	2着回数(%)	3着回数(%)	1着回数(%)	2着回数(%)	3着回数(%)
1コース	1,203(56.7)	375(17.7)	159(7.5)	216(56.2)	66(17.2)	33(8.6)
2コース	310(14.6)	547(25.8)	388(18.3)	49(12.7)	103(26.8)	69(18.0)
3コース	253(11.9)	473(22.3)	422(20.0)	54(14.1)	84(22.0)	72(18.8)
4コース	210(9.8)	377(17.8)	438(20.7)	39(10.1)	71(18.5)	79(20.6)
5コース	111(5.2)	228(10.8)	424(20.0)	20(5.2)	35(9.1)	79(20.7)
6コース	37(1.7)	124(5.9)	294(14.0)	6(1.5)	25(6.5)	52(13.6)

GII 秩父宮妃記念杯 最近10大会の優勝者

回	開催年	優勝者
第56回	2012年	山崎 智也
第57回	2013年	松井 繁
第58回	2014年	石野 貴之
第59回	2015年	中野 次郎
第60回	2017年	麻生 慎介
第61回	2017年	山本 隆幸
第62回	2019年	吉川 昭男
第63回	2020年	湯川 浩司
第64回	2020年	大上 卓人
第65回	2022年	馬場 貴也
第66回	2023年	平本 真之